

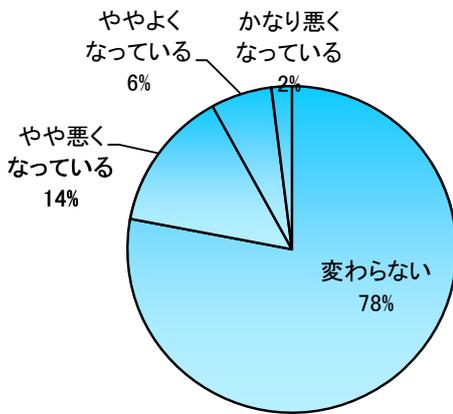
『生活・消費動向及び節電について』

平成23年8月22日

ゴールデンウィークに比べてレジャー資金はやや増加 9割以上の方が節電を意識

調査期間：8月4日(木)～9日(火)
 回答数：50名
 回答率：83.3%

Q1 現在の暮らし向きは今年の4～6月期と比べてどのように感じますか？(単一回答)

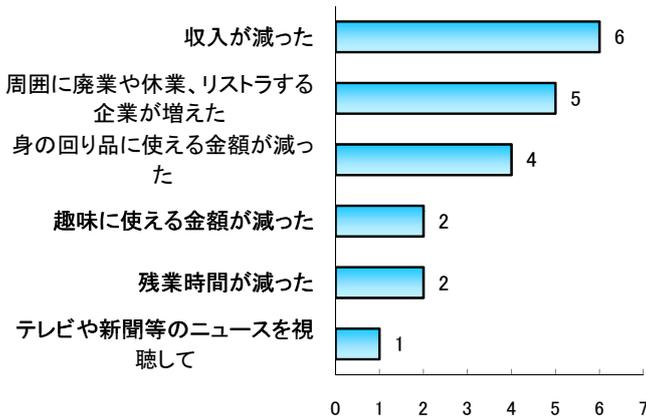


多数の方が暮らし向きは変わらないと回答している。暮らし向きが悪くなった方がよくなった方を上回る結果となった。また、よくなったと回答した方は全て女性であった。

Q2 Q1で「かなりよくなっている」、「ややよくなっている」と回答された方にお聞きします。どのような時にそう感じますか？(複数回答可)

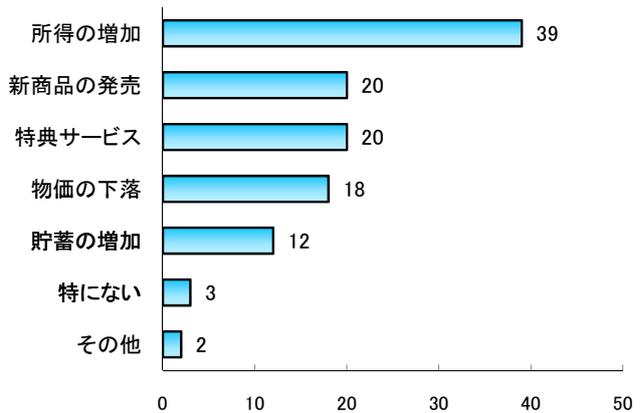
有効回答者数 3名
 収入が増えた 2名
 残業時間が増えた 1名
 身の回り品に使える金額が増えた 1名となった。

Q3 Q1で「かなり悪くなっている」、「やや悪くなっている」と回答された方にお聞きします。どのような時にそう感じますか？(複数回答可)



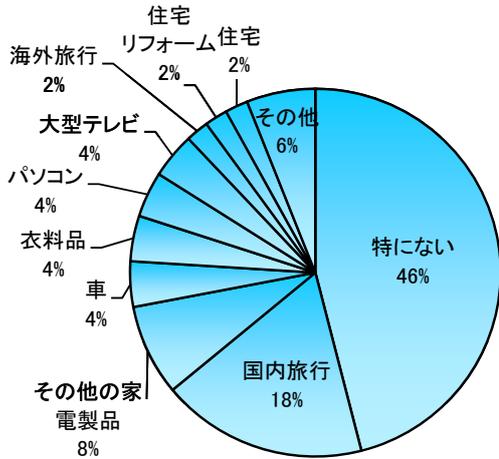
有効回答者数 8名
 6名の方が「収入が減った」と回答。「周囲に廃業や休業、リストラする企業が増えた」も5名の回答があった。

Q4 消費意欲を向上させる要因としてどのようなものがありますか？(複数回答可)



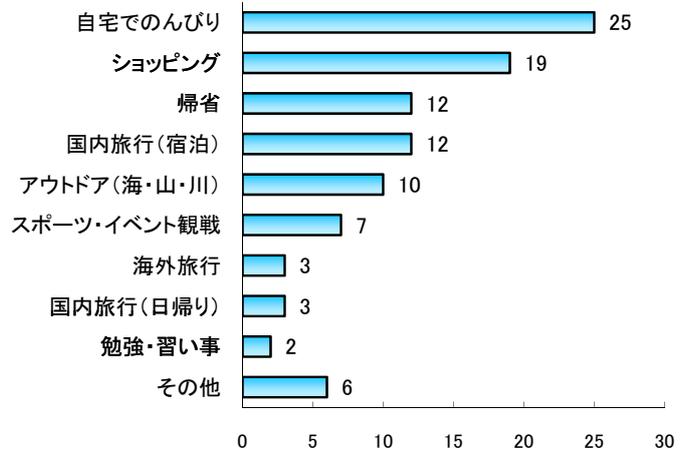
39名の方が「所得の増加」と答えており、最多回答であった。「新商品の発売」や、「特典サービス」等も消費意欲向上に大きく影響している。その他は「経済」や「幸福感」であった。

Q5 今年の9月から12月までに購入予定されているものの内、最も高価な物は何ですか？(単一回答)



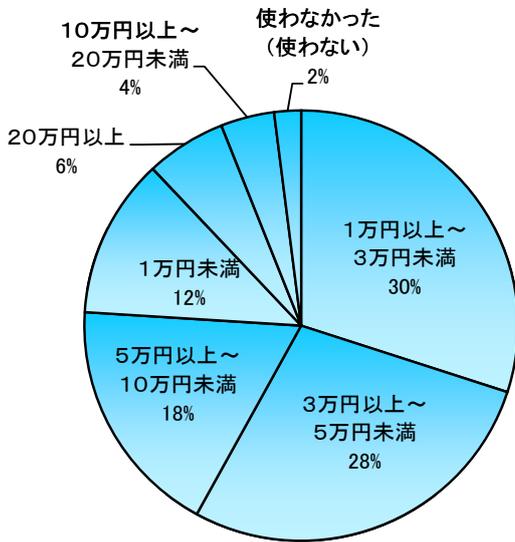
5月調査(9月までの購入予定)と比較すると、国内旅行の増加や、0名であった住宅の購入や海外旅行を予定されている方がみられ、「特にない」と回答した方が10%も減少した。

Q6 7~8月の休日(夏休みを含む)はどのように過ごされましたか(過ごされますか)?(複数回答可)



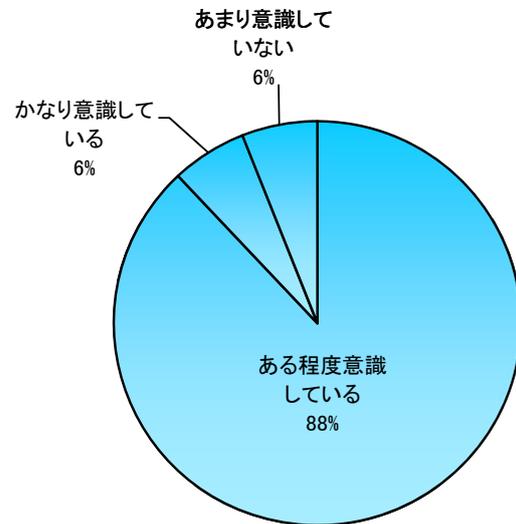
ゴールデンウィーク同様に半数の方が「自宅でのんびり」と回答した。昨年と比べて「ショッピング」、「スポーツ・イベント観戦」が大幅に増加している。その他は「プール」や「ボランティア」等であった。

Q7 7~8月の期間でレジャー・外食に支出した(支出予定)金額はいくらですか？(単一回答)



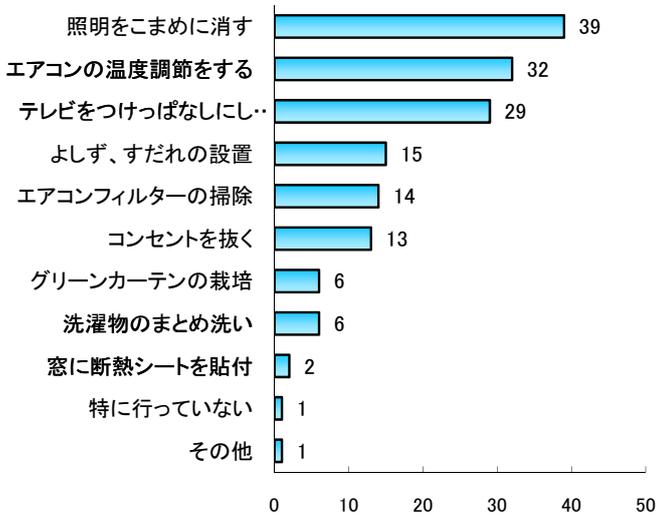
72%の方が使った金額を5万円未満に抑えるも、ゴールデンウィーク時では0名であった10万円以上使われた方は10%にも上った。昨年と比べても支出(支出予定)金額は上がっている。

Q8 日常生活においてどの程度節電を意識していますか？(単一回答)



ほとんどの方が節電に対して関心を抱いている。意識していない方は僅か6%であった。

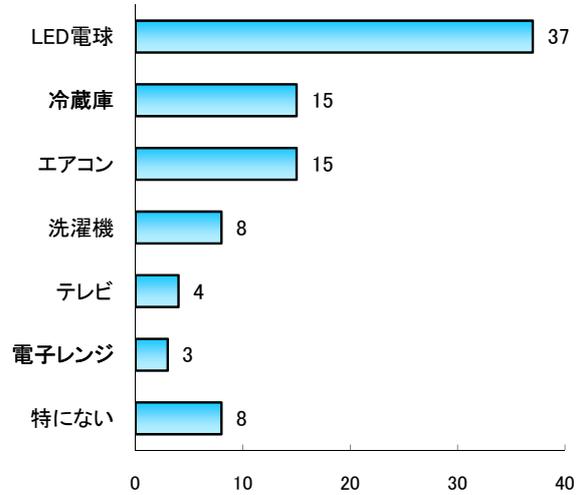
Q9 Q8で「意識している」と回答された方にお聞きます。
節電のためにどのようなことをしていますか？(複数回答可)



有効回答者数 47名

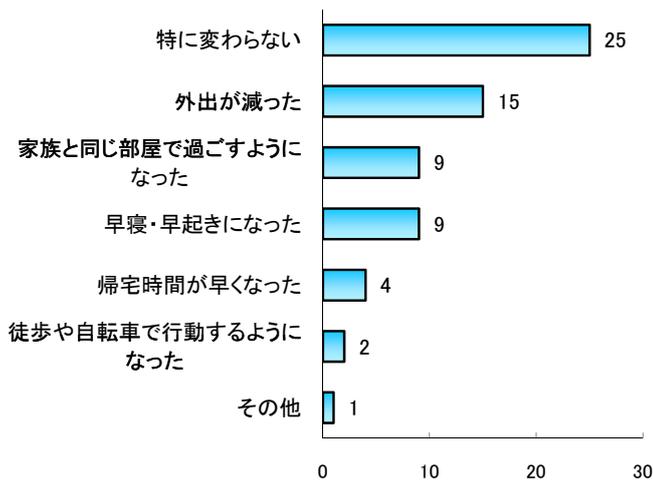
39名の方が「照明をこまめに消す」と答え、最多回答であった。また、半数以上の方が「エアコンの温度調節」「テレビをつけっぱなしにしない」と回答している。

Q10 興味のある省エネ家電はありますか？(複数回答可)



37名の方が「LED電球」と回答。価格も手頃で節電に繋がる事から買い換える方が多いようである。一方で8名の方が「特にない」と回答している。

Q11 去年と比べてこの夏の生活スタイルは変わりましたか？(複数回答可)



半数の方が「特に変わらない」と回答。外出をひかえ、家族と家で過ごす方が増えているようである。

Q12 停電が起きたときに心配なことはなんですか？(自由記述)

13名の方が「冷蔵庫内の食品管理」と答え、最多回答であった。

その他、「二次災害の心配」「体調管理」「病気」「明かりの確保」「犯罪の増加」「パソコンの使用」「暑さ対策」「家電製品の使用」等の意見があった。